

2018年度 公益社団法人 鎌倉青年会議所 委員会活動方針・事業計画

- 委員会名：広報交流委員会
- 担当副理事長名：日向 智則 (確認日2017年10月 1日)
- 委員長名：二見 宏史 (作成日2017年11月 1日)
- 副委員長名：長野 トーマスマコト
- 委員名：江成 翔、大西 広朗、片根 竜哉、野村 亮介、二井 久美代、御代川 太
- 作成者名：二見 宏史

1. 委員会活動方針

このまちの一部である鎌倉青年会議所は、人とのつながりをより強固なものとし、まちの協力の輪を広げ、地域の皆様と共に明るい豊かな社会にしていきたいと考えます。そのためには、このまちの皆様に対して当会議所を広報することで、より当会議所を理解していただき、一層連携を深めていかなければなりません。また当会議所内においても、人とのつながりを強めるため、入会の浅いメンバーと経験のあるメンバーとの交流及び諸先輩方との交流を深めていく必要があります。

今年度の広報交流委員会は、まず広報事業として、当会議所が例年参加している地域の諸活動からさらに目を広げ、委員会のメンバーが積極的に当会議所を広報してまいります。またホームページやSNSを通じて、当会議所の活動に関する情報をわかりやすく地域の皆様に向けて発信していきます。次に交流事業として、当会議所の誕生日であるメモリアルデーを開催し、諸先輩方と共に当会議所のあゆみを振り返りその発展を祝い、現役メンバーとの交流を深める機会を設けます。また、入会の浅いメンバーが中心となっていく会員交流会を行い、例会設営の基本を体験して青年会議所活動の醍醐味を感じてもらい、会員同士の相互理解も深まる事業を行います。そして交流という手法を用いて地域の皆様へ広報活動を行います。地域の皆様に招いて体験型交流会を開催することで、情報を発信していくだけでなく、両者の関係性をより良いものへ進化させるきっかけとなる事業を開催いたします。

これらの活動により、地域の皆様と当会議所とのつながりがより力強いものとなり、当会議所の活動についての理解を一段と深めていただきます。また入会の浅いメンバーと経験のあるメンバー間の交流や諸先輩方との交流が深まり、人とのつながりが強まります。そして当会議所と地域の皆様との連携が強化され、その結果が「明るい豊かな社会の実現」の一助になるものと確信いたします。

2. 委員会事業計画

(I) 青年会議所を地域の皆様へ広報する事業の実施

- (a) 内容：地域活動への参加並びにPR、鎌倉青年会議所活動の情報発信、ホームページ・SNSの管理・運営
- (b) 時期：2018年 1月～12月
- (c) 対象：会員を対象に40名程度及び入会希望者、OB、関係諸団体、市民
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅱ) 交流会の開催

- (a) 内 容：メモリアルデーの開催
- (b) 時 期：2018年 3月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度及び入会希望者、OB
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅲ) 入会の浅いメンバーが中心となつて行う会員交流会の開催

- (a) 内 容：交流会の開催
- (b) 時 期：2018年 6月、11月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度及び入会希望者
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅳ) 地域の皆様を招いた広報交流事業の開催

- (a) 内 容：体験型交流会の開催
- (b) 時 期：2018年 8月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度及び入会希望者、OB、市民
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

3. 共通実施事項

- (a) 会員拡大の実施
- (b) 渉外事業への参画、参加